

ジャパンゴルフフェア2012 試打用ネットブース設置仕様書

(試打用ネットブースを設置する出展社は必ずお読みください。)

試打用ネットブースを設置する出展社は必ずお読みください。また別紙の申込書の「試打用ネットブース設置届出書(書式F)」を全体の平面図、ネットの構造図と合わせて提出期限内にご提出ください。また試打用ネットブース設置に関して不明点や質問などございましたらゴルフフェア運営事務局までお問い合わせください。

打球事故に関する責任は一切ゴルフフェア運営事務局では負いません。各出展社ごとに保険に加入するなどして対応してください。

■ 試打用ネットブースの設置条件、設置規定及び諸注意事項

※設置条件及び設置規定に反する出展社は、ゴルフフェア規定に基づき、注意、指導、強制撤去などを命じる事ができます。

● 設置条件

- 1) 試打用ネットブースは、6コマ以上の出展社に限り設置することができます。
- 2) 図1の通り安全地帯のスペース(50cm)が確保できている出展社。(図1参照)
- 3) 図2の通り防球ネットの設置ができている出展社。(図2参照)
- 4) 常時のスタッフが管理、監視ができている出展社。
- 5) 「試打用ネットブース設置届出書(書式F)」を、提出期限内に提出をしていただき、ゴルフフェア運営事務局の認可がとれた出展社。(認可については、各出展社の責任者にゴルフフェア運営事務局より連絡を入れさせていただきます。)

● 設置規定

- 1) 試打用ネットブースの防球ネット、人工芝、的(ターゲット)は、防災処理(日本防災協会認可)されているネットをご使用ください。製品に適合した防災ラベルを所定の位置に取り付けてください。
- 2) スイングした時にクラブがネットの中に完全にいった状態であればなりません。身長の高い方を基準に想定し十分余裕もった位置に設置してください。(図1参照)
- 3) ネット周りには、安全地帯が必要です。(図1参照) ギャラリーがネット内に入ったり、またネットに寄りかかるなど危険が無いように、フェンスやポールパーテーションなど、工夫を施してください。
- 4) 試打用ネットブースの防球ネットは、正面、サイドとも2重に張ってください。(図2参照)
- 5) 防球ネットを張った際にサイドと奥の構造上のパイプからの球の跳ね返りが無いように配慮してください。試打用ネットブース内の床面には、衝撃吸収のためのマットなどを敷き球の跳ね返りによる危険を防いでください。

● 注意事項

以下の諸注意事項は、試打用ネットブースの設置条件、設置規定を満たし上でさらに出展社の自己責任に於いて管理を徹底してください。

- ・打球は、思わぬ方向に飛びます。試打用ネットブースのあらゆる方向を点検してください。会期中も点検、メンテナンスを行ってください。
- ・スイング中に小さなお子様が試打用ネットブース内に進入するおそれがあります。進入できないようにフェンスなどで囲ってください。また常駐のスタッフが保護者に対し諸注意を促してください。
- ・飛球線上には人が立っていないように試打用ネットブースを設置してください。

※消防当局からの指導が従来より一段と強化され、開催前に防災シールが貼って無い試打ネットは撤去命令が出される事も予想されますので厳守して下さい。

次面の図を参照してください。

図1 安全地帯の確保

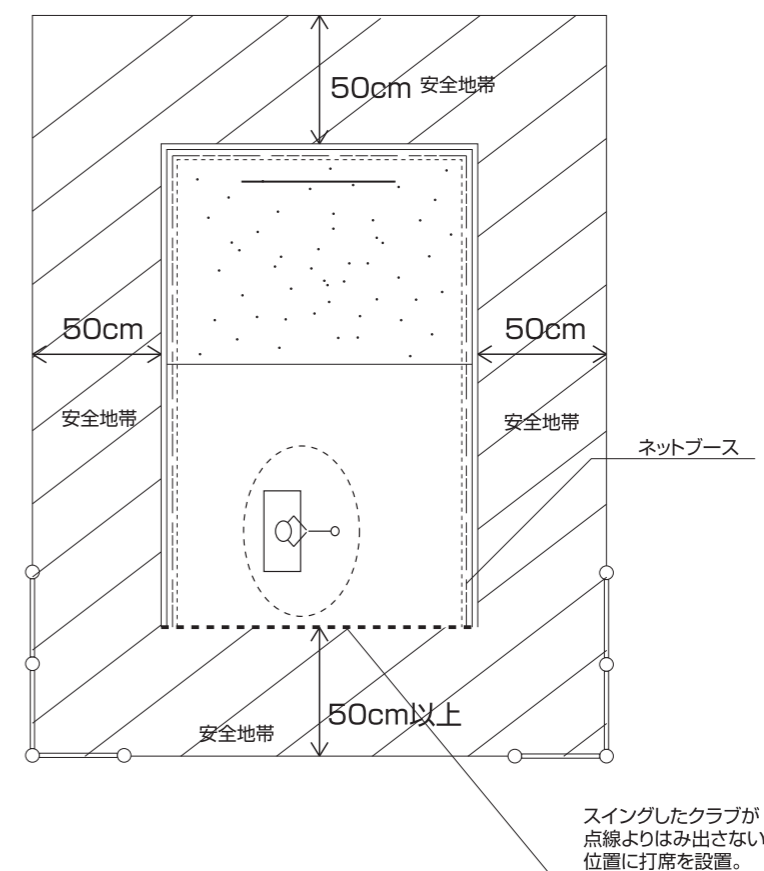


図2 2重ネット規定

